家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。
振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意□をお聞かせください。

毎□のケアでのルーチン

- お□さんに、□□のスケジュールをリストアップするよう促してみましょう。まず、保護者が□章を読み上げ、お□さんに繰り返し□わせます（例：「まず、朝ごはんを□べます。」）。
- リストにある各項□を交互に書き出してみましょう。フレーズの冒頭に「まず私たちは 、次に 、その後 」という表現を使□することができます。

宿題でのルーチン

- □のパターンを作りましょう（例えば「今
- □は　　に□きました。」）。次に、空欄に当てはまる□葉を□緒に□いましょう（例：「公園」）。そして、その□をお□さんに繰り返してもらいましょう（「今□は公園に □きました。」）。
- 、□緒にその単語を構成する各□を特定しお□さんに単語を書いてもらいましょう（例：「公園」）。その後、空欄にそれぞれの□を表す□字を記□しましょう。

食事時間でのルーチン

- 「これは _ です」という単語を紙やホワイトボードに書き出しましょう。□べ物について交代で特徴を説明しましょう（例：「これは熱いです。」）。
- □を□緒に確かめながら、お□さんに空欄に合う単語（例：温かい、冷たい、しょっぱい）を書き□れさせましょう。お□さんがまだ習っていない□があれば、サポートをしてあげましょう。

遊びとレジャーのルーチン

- 砂、□□粉、シェービングクリーム、または形作りに適した何かでトレイや箱を満たしましょう。
- 親御さんが□す□字や単語（例：「楽しい」、「遊ぶ」）をお□さんに伝え、砂、□□粉、シェービングクリームの上に指で書く活動をさせてみましょう。

屋外でのルーチン

- お□さんが外で遊んでいるときには、ペンと紙を□意しておきましょう。
- お□さんが外で体験したことや出会った□々からヒントを得て、創造的な物語を作らせてみましょう。キャラクター（例えば□）、舞台（例えば裏庭や庭）、問題（例えば□が吠えていること）を設定し、「昔々、ある所に□匹の□がいました----------」という□章で物語の始まりを提供し、お□さんに想像□を働かせて話を展開させてみましょう。

歩□、運転、バスでのルーチン

- □に乗っているときに□かける、馴染み深い場所の名前を挙げてみましょう。例えば「お店」、「レストラン」、「公園」などがあります。
- お□さんに単語を構成する□や□字を推測させてみましょう。例えば「Chic-fil-A」という単語を使って、まずは単語の各□を□緒に□ってみます。その後、それぞれの□に対応する□字を□で形作ることができるかどうかをお□さんに試してもらいましょう。

時を問わず！

- お□さんが□緒に完成させて楽しむことができるフレーズを作成しましょう（例：「私の好きな□べ物は_____です。」）。
- 「空欄を□頭で交互に埋めていきましょう 例：「スパゲッティ」）。その後、全□を□い、お□さんに単語の□を識別させます。お□さんと交互に単語を書く活動も□ いましょう。」

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。
振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意□をお聞かせください。

毎□のケアでのルーチン

- お□さんと□緒に、毎朝□うタスクの１つをどのように完遂するかについての指□を書きましょう（例：「私たちはどのようにして歯を磨くのか？」）。それから、その指□を □緒に読んでみましょう。
- お□さんと□緒に、書いた内容が物語なのか、指□なのかを判断し、その理由について話し合いましょう。

宿題でのルーチン

- お□さんがよく読むお気に□りの本はありますか？その本をヒントに、家庭で使う□葉を使って、似たような物語をお□さんに書かせてみましょう。
- 「物語を書き始める前に、いくつかの重要な決定をしましょう。登場□物は誰ですか？舞台はどこですか？彼らが直□する問題は何ですか？物語には始まり、中盤、そして終わりが必要です。」

食事時間でのルーチン

- 今□はお□さんに料理に参加してもらいましょう。使う材料のリストと、料理中に従うべき□順を書かせてください。
- 各ステップを□頭でサポートしましょう。これが指□である理由についても話し合うことができます。それは、何をし、それを□うために何が必要かを、段階的に詳細に案内してくれるからです。

遊びとレジャーのルーチン

- □緒に楽しめる家庭内ゲームを選びましょう。
- ゲームのルールブックを読み、ルールを□緒に確認しましょう。また、独□のゲームを考案し、オリジナルのルールを作成することも可能です。□分たちで作ったルールを□章にし、それを□緒に読みましょう。

屋外でのルーチン

- 公園やプールなどの屋外施設で看板を探してみましょう。そこには「決まり」が書かれていることがよくあります。それらを□緒に読んでみましょう。
- これらの決まりがなぜ□切なのかを話し合いましょう。(例えば、決まりが私たちの安全を守るために、何をする必要があるかの具体的な指□を提供しているからです。)

歩行中、車、バスでのルーチン

- □に乗っている間、お□さんに□的地や曲がるべき場所、学校と家の途中で□かけるさまざまな場所について教えてもらいましょう。
- 道順がまだ分からない場合は、GPSを使ってもらいましょう。「どの□向に曲がるべきですか？左ですか、それとも右ですか？」「どのくらいの時間で□的地に到着しますか？」などと質問しながら、お□さんをサポートしてあげましょう。

時を問わず！

- 紙□□機の作り□」などのハウツー本や、物語の本、情報を提供する本を読みましょう。
- お□さんに□分のハウツー本、物語の本、情報本を作らせてみましょう。例えば、「ペットの世話の仕□」についてのハウツー本を書くなど、□章を始めるためのフレーズを提供しましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。
振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意□をお聞かせください。

毎□のケアでのルーチン

- □々の□活で出会う様々なケアのルーチンに関連した単語をリストにしましょう。たとえば、キッチン、バスルーム、ベッドルームに関連する単語などです。
- お□さんに様々な単語を分類してもらいましょう（例：「歯ブラシ」、「歯磨き粉」、「洗□布」はバスルームに関連する単語、「□」、「オーブン」、「グラス」はキッチンに関連する単語です）。

宿題でのルーチン

- 単語（例：「ペン」、「紙」、「鉛筆」）を英語と母国語で付箋に書き、それらをテーブルの上に配置しましょう。そして、それぞれの単語を□緒に読んでみましょう。
- お□さんに単語を使って、完全な□を付箋に書かせましょう（例：「学校が□好きです」、「起きています」）。

食事時間でのルーチン

- お□さんが□事に関連する単語を当てられるように□がかりを与えましょう（例：「"c"の□（□を出す）で始まり、"p"の□（□を出す）で終わる、□乳を飲むのに使うものは何？」）。
- お□さんに質問に答えてもらい、その答えを書いてもらいましょう。書く□法はお□さんに選んでもらいましょう（例：紙に書く、□で書く、空中に書く）。

遊びとレジャーのルーチン

- お□さんに馴染みのある単語（例：「描く」、「作る」、「積む」、「ペン」）の□字を空中に描きましょう。
- お□さんに、あなたが空中で描いた□字をおもちゃ（例：ブロック）、□□の□体、または書き込みを使って再現させましょう。そして、□緒にその単語を読み上げましょう。

屋外でのルーチン

- 歩道にチョークで5から10個の単語（例：「□転□」、「ボール」、「ブランコ」）を書きましょう。そして、お□さんに馴染みのある単語を□つ読んでもらいましょう。
- 読んだ単語の□向にお□さんに跳ぶ、踏みつける、□るなどの動作をしてもらいましょう。お□さんがすべての単語を□つけられるか確認しましょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- □やバスに乗る前に、アルファベットの異なる□字で始まる、アルファベット全体にわたって分散した3〜5個の単語（例：「□」、「速い」、「道」）のリストを□意しましょう。
- お□さんに、□意した単語をアルファベット順に書くことができるか尋ねてみましょう。

時を問わず！

- お□さんと交代で単語を□い（例：「跳ぶ」、「□」、「拍□する」）、それぞれの単語で聞こえる□（例：「拍□する」の場合は cl, a, p）を拳でたたき出しながら、その後で速く□緒に繰り返し□いましょう。
- 単語を使ったおかしな□（例：観客のためにアザラシが拍□をしていた）を□緒に考え、そのユーモラスな□を交互に書き合いましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。
振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意□をお聞かせください。

毎□のケアでのルーチン

- 毎□のルーチンで使□しているアイテムで、その上に書かれた単語が含まれているものを□緒に□てみましょう（例：朝□の材料、歯磨き粉、□鹸）。
- それらの単語を指摘し、お□さんと□緒に□を出して読んでみましょう。□が組み合わさって単語が形成されるプロセスについても話し合いましょう。

宿題でのルーチン

- □つの□を作る□字の組み合わせ（例：th, ch, sh）に焦点を当てた本を作りましょう。各ページには□つの□を取り上げ、その□を含む単語（例：shake, shin, ship）を載せましょう。
- お□さんに、特定の□に関連する単語を書いてもらい、それに合わせて絵を描かせましょう（例：「sh」のページでは、ship、shop、sheepといった単語を書き、それ ぞれの絵を描くかもしれません）。

食事時間でのルーチン

- □べているものに関連する単語（例：milk、eggs、hotdog、chips）、□っている□為（例：drinking、eating）、味の表現（例：sweet、salty）を選び、それらの単語の□を出しましょう。
- 「お□さんにそれらの単語を綴らせ、母国語でそれらがどのように表現されるかを話し合いましょう。」

遊びとレジャーのルーチン

- □つの□を作る□字の組み合わせ（例：ch、th、sh）が書かれた索引カードを2セット□意しましょう。
- カードを配り合います。ペアになった際（例：shとsh）、そのカードを置き、その□を□います。マッチするカードを探す際は、お□さんにその□を出すカード（th, ch, shなど）があるかを尋ねます。もしあれば、そのカードを渡します。カードがなくなるまで、交代で続けましょう。

屋外でのルーチン

- □つの□を□成する□字の組み合わせ（例：ch, sh, th）を□すサインを作成しま しょう。
- お□さんと交代でサインを持ち、その□が含まれる動作（例：chop, chirp, shake, think）を□体で行えるかどうか調べましょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- □つの□を□み出す□字の組み合わせ（例：sh, ch, th）を復習しましょう。
- お□さんに周囲を□渡してもらい、その□が単語の最初、中間、または最後に含まれている単語（例：shop, shell, shore）を□つけさせましょう。そして、それらの単語の意味について話し合いましょう。

時を問わず！

- お□さんに□通相□宛ての□紙を書かせましょう。相□は転校した友達、別の市や国に住む従兄弟 / 姉妹、あるいは祖□□でも構いません。
- 次のような□の枠組みを使って□助けしましょう：
  - 拝啓。_____
  - _____ありがとうございます。
  - 私は____したいです。
  - 私は____を願っています。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。
振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意□をお聞かせください。

毎□のケアでのルーチン

- 毎□の□課の中からいくつか選び、写真を撮るか、お□さんに簡単な絵を描いてもらいましょう（例：歯磨き、シャワー、着替えなど）。
- お□さんにそれぞれの写真にラベルを付けてもらいましょう。

宿題でのルーチン

- 新聞や雑誌、あるいはお□さんが興味を持っているテーマに関連するオンライン記事を□緒に読みましょう。
- お□さんに読んだ内容について話してもらいましょう。『この記事は　につ
いてでした。』という□で始めさせ、□章を完成させるための必要なサポートを提供 しましょう。

□事時間でのルーチン

- 今週の各□事の写真を、お□さんに撮ってもらいましょう。
- 週末に、お□さんに撮った写真を使ってメニューを作成してもらいましょう。各□事の名前と1〜2□での説明を書いてもらいます。

遊びとレジャーのルーチン

- 古い雑誌やクーポンブックを□つけ、お□さんに興味のある活動の写真を切り抜いてもらいましょう。
- お□さんに、切り抜いた各写真にラベルを作成してもらい、どのような活動をしたのかを説明してもらいましょう（例：□転□に乗った）。各活動について1〜2□で書いてもらいます。

屋外でのルーチン

- 地元のイベントや訪れるべきコミュニティスポットに関するパンフレットやチラシを探しましょう。さらに、家での楽しい活動
（例：ゲーム、映画観賞）に特化したパンフレットの作成にも挑戦できます。
- お□さんに次の□を完成してもらいましょう。
「私は_____に□きたいです、
なぜなら_____だからです。
」または「私は_____に□きたいです、
そうすれば です。」

歩行中、車、バスでのルーチン

- 運転中やバスに乗っている際に、さまざまな交通標識（例：「□まれ」標識、「□線終了」標識、「右/左折禁□」標識）を指摘してみましょう。
- 交通標識の意味と、運転□がそれらをどのように解釈しているかについて話し合いましょう。標識の意味を書いてもらいましょう。

時を問わず！

- 新聞やオンラインでクーポンを探しましょう。お□さんには、家族にとって役□つと思われるクーポンを集めてもらいましょう。
- お□さんがそのクーポンを選んだ理由について話し合いましょう。クーポンを異なるカテゴリーに分けさせ、「□品」「□類」などのラベルを書かせましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？